

礼 拝 次 第

司式 荒井偉作教師（名取教会・教区総会議長）

奏楽 松本芳哉氏（仙台青葉荘教会・教区センター館長）

前 奏

讃美歌 21-17 「聖なる主の美しさと」

祈 禱

讃美歌 21-288 「恵みにかがやき」

聖 書 旧約聖書 イザヤ書 11 章 1～10 節

新約聖書 ヨハネによる福音書 13 章 1～5 節

黙 禱 （震災の犠牲者、家族、出来事全体を思いめぐらし心の中で祈りをささげます）

説 教 「教会として、この 15 年に耳を澄ませて」

野田 沢教師（学生キリスト教友愛会総主事）

祈 り

讃美歌 21-522 「キリストにはかえられません」

祈 禱 「東北教区 3・11 わたしたちの祈り 2026」

献 金 （祈禱）瀬谷寛教師（仙台東一番丁教会、東北教区総会副議長）

主の祈り

讃美歌 21-29 「天のみ民も」

祝 禱

野田 沢教師

後 奏

※上記黙禱は、14 時 46 分に合わせて、一同で 1 分間ささげます。

※本日の献金は「東北教区東日本大震災救援特別会計」「能登半島地震救援募金（教団）」へささげます。

東北教区《3・11わたしたちの祈り》2026

「主よ、わたしの祈りをお聞きください。
嘆き祈るわたしの声に耳を向けてください。
苦難の襲うときわたしが呼び求めれば
あなたは必ず答えてくださるでしょう。」（詩編 86:6-7）

【司式者】

原発・地震・津波・火災・豪雨などによる被災から、立ち上がる者のために祈ります。

神様、3・11 から 15 年が過ぎました。能登半島地震からも 2 年が経ち、国内外の大規模火災や豪雨など、次々に襲う災害の中で、多くの者が、命を失い、家族を失い、友を失い、故郷(ふるさと)を失いました。特に、3・11 の地震や津波は、未曾有の悲劇を生み出しました。数万の命が失われ、数知れない建物が破壊されました。また、東京電力福島第一原子力発電所事故によって引き起こされた放射能汚染は、20 キロ圏内に住む人々から故郷(ふるさと)を奪い、未だ復興の見通しすら立つことを許しません。さらに、放射線によって被曝した子どもたちは、甲状腺がんのリスクにさらされ続けている現実を抱えながら、今を生きています。

【一同】

神様、15 年を経る中で、故郷(ふるさと)への帰還を果たせぬまま人生を終えた人々を思います。あるいは帰還を諦(あきら)め、避難した土地で新たな生活再建に取り組む人々を思います。そのような中、あなたが私たちに命ぜられていること、それは、これらの出来事を生み出した私たち人間の傲慢を許さず、利便性をのみ追求した原発の再稼働に否(いな)を言うことです。

どうか、3・11 によってあなたが私たちに向けられた厳しい問いを忘れることなく、あなたが創造された世界と自然の秩序を守り、明日(あす)に向かって力強く歩む者とならせて下さい。

【司式者】

戦禍と分断の中にいる人々のために祈ります。

神様、世界各地に深い闇が訪れています。ウクライナ、パレスチナに止(とど)まらず、各地で戦争や紛争が相次ぎ、罪なき人々が殺され、絶望の淵に追いやられています。力を背景に、自分たちの利益をのみ求める自国第一主義が、世界を、そして私たちの国をも覆い始めました。

【一同】

神様、どうか、為政者たちに、私たちに、憎しみを捨て、争いを止(とど)め、分断を乗り越えて共に生きる心をお与え下さい。争いの犠牲となって悲しみに暮れる人々の目から涙を拭い、心と体の傷を癒やし、立ち上がる勇気と力をお与え下さい。

【司式者】

平和を実現する者となるために祈ります。

神様、あなたは、偽りと偽善が世を覆う中で、真実を求めて生きる者たちを求めておられます。

【一同】

神様、どうか私たちを、平和の器として下さい。争いあるところに平和をもたらし、憎しみあるところに和解をもたらす者として下さい。そして、何よりも、私たちの心の内に平和のともし火を灯し、そのともし火によって、世の暗闇を照らす光としての働きを担わせて下さい。

主イエス・キリストの名によって祈ります。アーメン。